

3類型	観光資源	通巻番号	10-28-008
地域資源名	琉球料理提供施設	認定日	平成29年 2月 3日
地域	沖縄県那覇市	所管省庁	経済産業省、国土交通省

**事業名:** 琉球料理を活用した外国人観光客向け  
 沖縄の食文化を学ぶ「料理体験プログラム」「体験フィールドツアー」商品開発・販売事業

会社名: 沖縄エクスカージョンズ株式会社  
 連絡先: TEL: 098-988-1114  
 FAX: 098-988-1494

所在地: 沖縄県那覇市首里久場川町2-30-2  
 H P: <https://www.okinawaexcursions.com/>

### 事業概要(地域産業資源の活用)

急増する外国人観光客向けに琉球料理を体験する、以下のプログラムを提供する。提供に際し、言語対応は勿論のこと(基本は英語)、専門的な訓練を受けた調理師やスタッフが丁寧且つ楽しめる交流を提供する。

#### 1. 沖縄の食文化を学ぶ料理体験プログラム

(所要時間・150分~180分)

プログラム提供施設(食のスタジオ=Taste Of Okinawa)に隣接する那覇市公設市場での食材調達ウォーキングツアーを実施。その後、スタジオにて琉球料理4品~5品を調理師の指導のもと調理。調理後は参加者全員で試食。

#### 2. 食文化を学ぶ体験型フィールドツアー(所要時間・半日~1日)

沖縄の食文化を総合的に体感してもらうことを目的に、季節ごとに様々な農作物の収穫時期を迎える農家を等を訪問し、旬の農作物の収穫を体験することや島豆腐等の食材づくりの体験を行なう。

### 新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

#### ◆市場性

訪日外国人観光客の体験ニーズの中で「伝統文化」「食」「自然」が上位に位置し、東京地区での外国人観光客向け「教室・ワークショップ系アクティビティ」約70の内、料理体験が上位5位を占め人気がある。

#### ◆需要の開拓の方針

訪日外国人観光客はFIT化が加速的に進展しており、オンラインでの情報発信・集客システムが最重要である。特に旅行クチコミサイト(トリップアドバイザー等)での情報発信、SNS等での情報発信を強化し、自社予約サイトへと誘導する。また、一部、団体旅行客をフォローを目的に海外の旅行会社等へアプローチのため、旅行博等へ積極的に出展していく。

#### ◆商品の特性

沖縄県内では修旅向け料理体験や一般向け料理教室等は存在しているが、常時英語で体験できる料理体験プログラムはない。また、調理師もパリで実績を積んだシェフを起用するなど従来の琉球料理教室とは一線を画したサービスが提供できる。

### 地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

沖縄観光コンベンションビューローとは協力体制を敷いており、受入業務の連携を強化を進めていく。また、各地域の農水産業団体等と連携し、フィールドツアーの受入れを強化していく。



【体験風景】



【市場ウォーキングツアー】



【調理された琉球料理】